



一般社団法人福知山芸術文化振興会 2024年度 事業報告書
芸術文化が育む、福知山の未来



2024年度を振り返って

平素より福知山芸術文化振興会の活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本冊子は、私たちが歩んだ2024年度の軌跡をまとめた事業報告書です。本年度は、未来を担う子どもたちに豊かな芸術文化体験を届けるために、15事業を主催・共催実施し、乳幼児から大人の方まで延べ約2,800名の皆さまにご参加いただきました。

特に、地域のアーティストたちが講師や出演者として活躍したプログラムは、次世代の文化人材育成という点において、大きな手応えを感じています。また、2023年に始動した〈ふくちやまのおんがくたい〉は、市内6小学校と京都府立中丹支援学校へ出向き、子どもたちに無料で文化体験の場を提供し、多くの子どもたちが平等に芸術文化体験に親しむ機会を実現しました。

私たちは、世代を越えて分かち合える感動や、舞台に立つアーティストの息づかいを間近に感じられる芸術体験、そして参加者が自ら表現することが、「地域に希望と力をもたらす源」になると信じています。

芸術文化の力に心を動かされた一人ひとりが、やがて未来を創造する担い手となり、これからの福知山における文化的循環を生み出す—それが私たちの描くビジョンです。

最後に、これらの挑戦は、協賛パートナー企業各社と個人サポーターの皆さま、各学校のご協力なしには成し得ませんでした。この場をお借りし、深く感謝申し上げます。

福知山市が「芸術文化が日常に息づくまち」へと進化し続けるよう、引き続き皆さまと手を携え、未来への一步を踏み出してまいります。

一般社団法人 福知山芸術文化振興会
代表理事 吉田佐和子



2024年度 事業の特徴



0歳から入場可能「アートであそぼう！」

子育て支援の一環として、18歳以下は入場無料とし、会場内にはおむつ交換台や授乳スペースを完備。通常の座席に加えて、マットの上でゆったりと過ごせるスペースも設けるなど、小さなお子様連れでも安心して楽しめる環境づくりに力を入れました。保護者からは「泣いても気にしないでいい雰囲気ありがたい」といった声が寄せられ、アートを通じた親子の外出・交流のきっかけづくりとなっています。



アウトリーチ事業「ふくちやまのおんがくたい」

福知山にゆかりのあるアーティストを中心に編成した特別な音楽メンバーを、市内の小学校へ派遣するアウトリーチ事業「ふくちやまのおんがくたい」を実施。福知山市大江町に伝わる「酒呑童子伝説」を題材にした絵本の読み聞かせを取り入れ、地域の文化に根ざしたオリジナルプログラムを届けました。子どもたちが手拍子やリズム遊びで参加できる内容にしたことで、音楽の楽しさを身体で感じながら、ふるさとの歴史や物語にも自然と触れられる内容となりました。



福知山アートボランティア企画「みんなのアトリエ」

市民が自ら企画を考え、開催する「みんなのアトリエ vol.1『みらいの福知山のまちをつくろう！～廃材で自由に創作！』」を実施。市民がイベント参加にとどまらず、企画の立案から当日の運営までを共に考え、試行錯誤を繰り返すプロセスそのものが、地域に対する主体性や創造力を育む場となりました。市民による文化創造の実践の場として、市民や民間団体も一緒になって、地域の課題や価値を共有しながら、地域をよりよくしていく共同の取り組みを模索していきます。



参加型コンサート・参加型音楽ワークショップ

本プログラムでは、単に音楽を“聴く”だけではなく、「歌う」「踊る」「手を叩く」など、参加者自身が主体的に音楽に関わることで、自由に表現する場が生まれ、それぞれの感性や個性が自然と引き出されていきます。子どもから高齢者まで、幅広い世代が同じ空間で音楽に触れ合い、年齢や立場を超えた交流や一体感が生まれました。参加者からは、「初めて音楽で体を動かして楽しかった」「子どもが普段より積極的だった」「地域の人と自然に会話が生まれた」といった声が多く寄せられ、手応えを感じています。

目次

- 02 ———— ご挨拶・2024年度を振り返って
- 03 ———— 2024年度事業の特徴
- 04 ———— 2024年度実施事業一覧
- 05 ～ —— 主催事業報告

2024年度 実施事業

全15事業

音楽関連事業：6	バレエ：1	造形：1
アウトリーチ：2	ダンス：2	ミュージカル：1
連携事業：1	人形劇：1	写真：1

全事業のうち、福知山在住/ゆかりのアーティストを起用した事業：10
18歳以下の入場無料事業：7

開催月	事業名	ジャンル	来場者数	特徴・対象
4月	スプリングコンサート2024 ～福知山ゆかりのアーティスト農頭奈緒と楽しむ春のひととき～	音楽	46名	地域のアーティスト起用 こども～一般
5月	みんなのアトリエ vol.1 「みらいの福知山のまちをつくろう!～廃材で自由に創作!」	造形	18名	年中～小学3年生 18歳以下 無料
	ふくちやまのおんがくたい アウトリーチ	アウトリーチ	1,070名	地域のアーティスト起用 小学生 中学生 高校生
6月	金管三重奏ミニコンサート&金管楽器体験	音楽& 楽器体験	59名	地域のアーティスト起用 18歳以下 無料 こども～一般
7月	第9回アートであそぼう! ふくちやまのおんがくたいサマーコンサート	音楽	57名	地域のアーティスト起用 18歳以下 無料
8月	花岡麻里名ミュージカルワークショップ2024	ミュージカル	11名	地域のアーティスト起用 小学生 中学生 高校生
	FUKUCHIYAMA GOOD MEET UP vol.2 写真展「四季・福知山」	写真展	131名	地域のアーティスト起用 こども～一般
9月	第10回アートであそぼう! おとみくと音の旅・ココロおどる!世界の音楽	音楽	38名	18歳以下 無料 こども～一般
10月	1日だけの!?福知山なんちゃってバレエ団	バレエ	23名	3～12歳
	ふくちやまのおんがくたい アウトリーチ	アウトリーチ	1,043名	地域のアーティスト起用 小学生
11月	邦楽ミニコンサート&和楽器体験	邦楽& 楽器体験	33名	地域のアーティスト起用 18歳以下 無料 こども～一般
12月	第11回アートであそぼう!おせちソングをつくろう! ～古橋果林の音楽ワークショップ～	音楽	33名	18歳以下 無料 こども～一般
2月	第2回 やさしいコンテンポラリーダンスクラス	ダンス	13名	地域のアーティスト起用 こども～一般
	一般社団法人福知山芸術文化振興会 × NPO法人DANCE BOX × 京都府立中丹支援学校連携事業 やさしいコンテンポラリーダンスクラス	ダンス/ 連携事業	107名	地域のアーティスト起用 小学生 中学生 高校生
1月	第12回アートであそぼう! 「へんてこ劇場の人形劇」	人形劇	73名	18歳以下 無料 こども～一般

計2,785名



地域のアーティスト起用 こども～一般

スプリングコンサート 2024

日程 / 2024年4月14日(日)
会場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入場料 / 一般：1,000円
ペア(一般2名)：1,500円
大学生以下：500円 ※未就学児入場可

参加人数 / 46名

出演 / 農頭奈緒(ヴァイオリン)、白藤望(ピアノ)

福知山ゆかりのアーティストである農頭奈緒さんを起用した3回目のコンサート。春にちなんだクラシック・ポピュラー音楽・日本歌曲の作品を演奏いただきました。曲間にはトークを交えたことで、親しみやすい雰囲気を感じられる公演になりました。



年中～小学3年生 18歳以下 無料

みらいの福知山のまちをつくろう!

日程 / 2024年5月18日(土)
会場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
参加料 / 無料
参加人数 / 18名

「福知山アートボランティア」メンバー有志が主体となり、廃材を活用して『みらいの福知山』をテーマにまちをつくるワークショップを開催しました。

開場時には、ワークショップで取り組む際に参考になるよう、まちづくりやお家に関する絵本の読み聞かせを実施。会場に用意された段ボールで作られた福知山市のまちに、参加する子どもたちが廃材を使って、自由に自分が建てたい場所に建てたいお家をつくりました。

お家以外にも乗り物やトンネルなども自由につくり、廃材を使ったまちの工作を通して、子どもたちの豊かな発想力を引き出すことができました。

地域のアーティスト起用 こども～一般 18歳以下 無料

金管三重奏ミニコンサート&金管楽器体験

日程 / 2024年6月30日(日)
会場 / ハビネスふくちやま 市民ホール
入場料 / 一般：500円
大学生以下：無料

参加人数 / 59名(一般26名、大学生以下33名)

出演 / 森岡尚之(トロンボーン)、篠邊千菜(ホルン)、松島健悟(チューバ)

福知山市在住のアーティストであるトロンボーン奏者の森岡尚之氏を起用し、金管楽器の魅力を広く市民に伝えることを目的としたイベントを開催しました。

ミニコンサートでは、親しみやすい楽曲を中心に演奏し、演奏の合間には、各楽器の特徴や音色の違いについての解説があり、来場者の理解を深める内容となりました。

コンサート終了後には、トランペット、ホルン、トロンボーンの3つの楽器に分かれて金管楽器体験会を実施。松島氏が指導されている団体から60本近い数の楽器をご提供いただき、参加者は実際に楽器に触れ、音を出す体験を楽しみました。



金管三重奏ミニコンサート&金管楽器体験を振り返って

「金管三重奏ミニコンサート&金管楽器体験」に、福知山市在住のアーティストとして起用して頂きました。福知山で、クラシック音楽の金管楽器を、それも花形のトランペットを除くホルン、トロンボーン、チューバという楽器の組み合わせでフィーチャーしたコンサートは珍しいのではないかと思います。

後半の楽器体験では、上記三つの楽器に加えトランペットもあり、順番に全ての楽器を体験してもらいました。各楽器に講師が付き、楽器の扱い方、吹き方を教えながら、金管楽器を間近で見る、聴く、触れる、音を出す体験をしてもらいました。お子様も保護者の方も積極的に体験してくださり、初めて音が出た瞬間では喜ぶ姿がたくさん見られました。

体験用の楽器（およそ60台）は、チューバ奏者の松島さんが用意してくださいました。コンサートを聴くだけでなく、参加者全員が実際に楽器に触れられる機会は稀だと思います。

後日、別のイベントで今回の参加者の方にお会いしたときに「子どもがトロンボーンを体験してから興味をもたらし、テレビ等でトロンボーンが映ると意識して見えています。」と仰っていました。一度体験することで、珍しい楽器から身近な楽器に感じてもらえるといいなと思いますし、福知山では中学校に上がっても吹奏楽部がない学校もあると聞きます。

こうした体験型のコンサートがあることで、子どもたちの興味関心を刺激するようなきっかけになればと思いますし、福知山に住んでいるアーティストだからこそ、参加者の方々とその後の交流も続けられるような活動をしていきたいと思いました。



トロンボーン演奏

森岡尚之

花岡麻里名ミュージカルワークショップを振り返って

ミュージカルワークショップでは、お客様に観ていただくまでが大切なプログラムになっており、子ども達に表現することの楽しさや、みんなで助け合って補い合って頑張ることのでられるものを体感してもらっています。最初はぎこちなかった子ども達の表情がどんどん笑顔に変化していくのを見るのが嬉しく、いつも最後はみんなで別れを惜しむんです。踊ったり歌ったりして表現するミュージカルは、コミュニケーション能力を高めることが出来るので教育的な面でもとても役に立つと思っています。

また、今年は私自身第一子が誕生し、子どもを連れてお客さんとしてイベントに参加させていただきました。会場には授乳室とオムツ替え室がちゃんと用意されており、実際この立場になってその有り難みを痛感し、子どもを対象としたイベントへの配慮に感激しました。

福知山芸術文化振興会さんのイベントに出演させていただいていつも思う事は、出演者を最大限にフォローしてくださり、演者がパフォーマンスに100%で取り組める環境を整えてくださるということです。どのイベントの時も細かい配慮で出演者を助けてくださり、質の高いパフォーマンスに集中できるのは本当に有難いことだと今年改めて実感しました。



ダンサー

花岡麻里名

地域のアーティスト起用 18歳以下 無料

第9回アートであそぼう！ ふくちやまのおんがくたいさマーコンサート

日程 / 2024年7月7日（日）
会場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入場料 / 一般：1,000円
ペア（一般2名）：1,500円
大学生以下：無料
参加人数 / 参加人数：57名（一般28名、大学生以下29名）
出演 / 権優歩（ソプラノ）、袴田美帆（サクソフォン）、謙元（ピアノ）、花岡麻里名、天上さくら（ダンサー）

子どもたちに親しみのある楽曲を中心に構成され、「ドレミの歌」では音楽に合わせて身体を動かす参加型の演出を行い、「はらべこあおむし」の絵本朗読と音楽のコラボレーションなど、視覚と聴覚の両面から楽しめる内容となりました。また、ピアノとサクソに関する楽器クイズの時間も設け、来場者が音楽に親しみを感じられる工夫を凝らしました。

0歳児から入場可能としたことで、幅広い年齢層の方々にご来場いただき、家族連れを中心に多くの市民が音楽とダンスを通じて交流する場となりました。

地域のアーティスト起用 小学生 中学生 高校生

花岡麻里名ミュージカルワークショップ2024

日程 / 2024年8月23日（金）～25日（日）
会場 / 1・2日目：京都府立中丹勤労者福祉会館
3日目：やくの高原まつり（福知山市夜久野町で開催）
参加料 / 2,500円
参加人数 / 11名（小学生6名、中学生2名、高校生3名）
講師 / 花岡麻里名
アシスタント / 天上さくら、天上うらら、佐伯侑梨加

小学生～高校生までの子どもたちを対象に、福知山市在住のアーティスト・花岡麻里名氏を講師に起用したミュージカルワークショップを開催。2日目となる今回は、11名が参加しました。

プロの現場で活躍する講師から、歌・ダンス・演技の基礎を学ぶ集中講座として行われました。

最終日には「やくの高原まつり」のステージに出演し、短期間で仕上げたオリジナル演目を発表。子どもたちは観客の前で堂々とパフォーマンスを行い、地域の方々からも大きな反響がありました。地域在住のアーティストと次世代を担う子どもたちをつなぐ取り組みとなりました。



地域のアーティスト起用 子ども～一般

FUKUCHIYAMA GOOD MEET UP vol.2 写真展「四季・福知山」

日程 / 2024年8月10日（土）・11日（日）
会場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入場料 / 写真展：無料 ピアノコンサート&アフタートーク：2,000円
参加人数 / 131名
吉田佐和子（プロデューサー）、松本健汰（写真）、寺田英史 / tamari architects（美術設計）、林正樹（ピアノ）

福知山市にフォトスタジオを構える松本健汰氏が撮影した福知山の四季折々の風景を、寺田英史氏による美術設計のもと、布や壁紙にプリントし、空間を彩りました。会場中央にはピアノが配置され、ピアニスト・林正樹氏が福知山の自然音を聴きながら録音した即興演奏が流れ、視覚と聴覚の両面から福知山の魅力を体感できる空間となりました。

会期中の8月10日には、林氏によるピアノコンサートが開催され、即興演奏やオリジナル曲が披露されました。コンサート後には、松本氏、林氏、そして企画プロデューサーの吉田佐和子によるアフタートークが行われ、制作の背景や福知山への想いが語られました。視線をさまざまな場所に向けながら、自由に鑑賞していただける空間を創り、来場者からは自然と街に関する話題が交わられていました。お子さん連れで来場される保護者の方も多く、年齢に関係なく様々な楽しみ方をしていたっていました。

本写真展は、福知山の自然や文化を再認識し、地域への愛着を深める機会となりました。

FUKUCHIYAMA GOOD MEET UP vol.2 写真展「四季・福知山」を振り返って



フォトグラファー

松本健汰

開催から時間が経ちましたが、「四季・福知山」での光景や感情、音、感動が、今も美しく記憶に残っています。訪れた方々からも「素敵な場所」「こんな風景があったんだ」といった声をいただき、地域の魅力を改めて感じる時間となりました。

会場をやさしく包み込んだ音楽も、写真の世界観と響き合い、多くの方から「心地よい空間だった」と嬉しい声をいただきました。福知山の四季折々の風景を、写真や音楽という形で共有できたこと、僕ひとりでは到底実現することのできない素晴らしい写真展となりました。

改めて企画プロデューサーをくださった福知山文化芸術振興会の吉田佐和子さん、会場で流れる音楽を作曲、演奏をくださった林正樹さん、会場の美術設計をくださった寺田英史さん、福知山アートボランティアとして手伝ってくださった方々、そして写真展に足をお運びいただいた皆様心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



18歳以下 無料 こども～一般

第10回アートであそぼう！ 「おとみくと音の旅・ココロおどる！世界の音楽」

日 程 / 2024年9月29日(日)
会 場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入 場 料 / 一般：1,000円 ペア(一般2名)：1,500円 大学生以下：無料
参加人数 / 38名(一般17名、大学生以下21名)
出 演 / 桜井しおり、坂本夏樹(ピアノ)、島津健一(パーカッション)

昨年に引き続き、音楽ワークショップグループ「おとみく」の皆さんにご出演いただきました。前年度はワークショップ形式での実施でしたが、今回はより多くの市民にご覧いただけるよう、コンサート形式での開催を依頼しました。主催事業としては初めて打楽器奏者を迎えたことで、演奏全体に安定感が生まれ、音楽的にも非常に充実した内容となりました。
プログラムは、ウォーミングアップとして音楽に合わせて身体を動かすことから始まり、カラスカーフやエッグシェイカーを用いた視覚的にも楽しい演出、アフリカの楽器・ジャンベの紹介と体験、シェイカーを使ったリズム遊びなど、こどもたちが飽きずに楽しめるよう工夫された構成でした。参加者は、音楽に合わせて自由に身体を動かしたり、実際に楽器に触れたりすることで、音楽の楽しさを全身で体感していました。



3～12歳

1日だけの!? 福知山なんちゃってバレエ団

日 程 / 2024年10月20日(日)
会 場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入 場 料 / 1人500円
参加人数 / 午前の部：10名 午後の部：13名
出 演 / 千代その子(ダンサー)、星美和(ピアノ)

昨年度に引き続き、ダンサーの千代その子氏に企画を依頼し、バレエ未経験者を含む幅広い年齢層の市民が、気軽にバレエの魅力に触れることができるワークショップを実施しました。
まず風船を使った自己紹介で参加者同士の緊張をほぐした後、手をつないでの準備運動や、毛糸やスカーフを用いた「バレエダンサー」への変身といった、創造性を刺激するプログラムが展開されました。
参加者はバレエの基本的なステップやポーズにも挑戦し、床にテープで示されたラインを意識して踊る体験も行いました。
バレエには「型」があるものの、表現することの大切さや、自由に楽しむことの意義について丁寧に伝えるよう配慮しました。



地域のアーティスト起用 18歳以下 無料 こども～一般

邦楽ミニコンサート&和楽器体験

日 程 / 2024年11月30日(土)
会 場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入 場 料 / 一般：500円
大学生以下：無料
参加人数 / 33名(一般18名、大学生以下15名)
出 演 / 芦田拓也(箏・三味線)、長瀬あずさ(箏・三味線)、川崎貴久(尺八)、古橋果林(司会)

福知山市出身の箏奏者・芦田拓也氏を迎え、昨年度に引き続き、邦楽に親しめる公演を開催しました。演奏曲目は、親しみやすい楽曲から、和楽器のために作曲された本格的な作品まで幅広く構成。進行役を別に設けたことで、音楽家が演奏に集中できる環境を整えました。
また、箏・十八絃・尺八などの和楽器の紹介に加え、楽器体験のコーナーも設け、演奏を聴いた後に実際に楽器に触れることで、音を鳴らす楽しさや難しさを体感していただきました。
子どもだけでなく、保護者の方々も積極的に体験に参加され、和楽器をより身近に感じていただく貴重な機会となりました。



邦楽ミニコンサート&和楽器体験 を振り返って



この度は、福知山芸術文化振興会の邦楽ミニコンサート&和楽器体験に出演させていただきありがとうございました。生まれ育った福知山ゆかりのアーティストということがきっかけで、福知山芸術文化振興会の主催事業には、前年に引き続き今回が2回目の登場となりました。
この企画は、お客さんがただ聴いて終わりというのではなく、時にはともに参加し、実際に楽器を体験することで、一方的ではない、双方向のやりとりや多角的な視点を大切にすることに重きを置いています。そのため、企画としてはとても難しく、同時にやりがいのあるものでした。
伝統音楽においては、演奏者が知ってほしい曲と、聴き手が聴きたい曲とは方向性が違うということも起こり得るため、準備をすすめていく上で自分自身も気づかされることもありました。また、お客さんの体験を通しての新たな発見など、自分たちにとっても貴重な経験をさせていただきました。
大変なこともありましたが、こどもたちが「楽しい〜!」と夢中で箏に向かっていく姿を見ると「ああ、このためにやって良かったな」と感じました。今回の体験が、いつかこの子どもが音楽に向き合うちょっとした“きっかけ”になればと願っています。

18歳以下 無料 こども～一般

第11回アートであそぼう! 「おせちソングをつくろう!」～古橋果林の音楽ワークショップ～

日 程 / 2024年12月28日(土)
会 場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入 場 料 / 一般：1,000円 ペア(一般2名)：1,500円 大学生以下：無料
参加人数 / 33名(一般14名、大学生以下19名)
古橋果林(音楽ワークショップリーダー・ファシリテーター)、権優歩(ソプラノ)、足立梨紗(打楽器奏者・ワークショップデザイナー)

参加者自身が音やリズムを通じて表現・創造に関わる体験型の音楽活動であり、年齢や経験にかかわらず誰もが楽しめる「音楽ワークショップ」の持つ可能性に着目し、古橋果林氏に企画を依頼。

ワークショップは、身体を自由に動かしてリラックスする時間からスタート。エッグシェイカーを使ったリズム遊びやダンスを通して、参加者同士の交流が自然に深まってきました。続いて、おせちの具材のイラストが描かれたカードを使って、おせち料理の食材を選び、それぞれの食材に合わせた振り付けを考えました。

参加者の声に耳を傾けながら、おせち料理に使われる食材をテーマに歌詞や振り付けが自然に生まれていく、創造的な内容となりました。参加者の創造力を引き出しながら、季節の文化を楽しむ機会でした。



こども～一般 地域のアーティスト起用

第2回 やさしいコンテンポラリーダンスクラス

日 程 / 2025年2月11日(火・祝)
会 場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
入 場 料 / 500円
参加人数 / 13名(一般9名、大学生以下4名)
講 師 / 西岡樹里
アシスタント / Cana、花岡麻里名、文、下村唯、杉本昇太

昨年度に引き続き、2回目の開催となった本クラス。今年は1歳から60代までの幅広い年齢層が参加し、障がいの有無を問わず、誰もが自分の身体の特徴を活かして自由に交流できる内容となりました。
講師の西岡樹里さんに加え、アシスタント5名が参加。アシスタントには、福知山在住のアーティスト・花岡麻里名さんとCanaさんも参加し、翌日の中丹支援学校との連携事業にも繋げる形で実施されました。

子どもから大人まで、異なる身体の特徴を持つ者同士が協力しながら、のびのびと自由な表現を楽しみました。最後には全員でダンスとストレッチを行い、会場にはたくさん笑顔があふれました。本クラスを通じて、参加者は自分の身体を使って表現する喜びを実感するとともに、他者との交流を深めることができました。





地域のアーティスト起用 小学生 中学生 高校生

福知山芸術文化振興会 × 京都府立中丹市民交流 × NPO法人DANCE BOX 連携事業

やさしいコンテンポラリーダンスクラス

日程 / 2025年2月12日(水)
 会場 / 京都府立中丹支援学校 体育館
 参加人数 / 107名
 第一部：児童生徒56名
 第二部：児童生徒51名(小学部・中学部・高等部の児童生徒混合)
 共催 / NPO法人DANCEBOX
 ナビゲーター / 西岡樹里
 アシスタント / Cana、花岡麻里名、文、下村唯、杉本昇太

障がいの有無にかかわらず、すべての参加者が自分の身体の特徴を活かして自由に表現し、交流できるプログラムとして構成されました。

自己紹介や身体を使ったあいさつなど、自然にコミュニケーションが生まれる導入からはじまり、後半には道具(スティックやボールなど)を使ったペアワークを通じて、子どもたちが互いの違いを認め合いながら、のびのびと身体表現に取り組む様子が見られました。

体育館全体があたたかなエネルギーに満ち、笑顔あふれる時間となった本プログラムは、「できないこと」ではなく「できる形」を見つけることで、誰もが自己肯定感を育める貴重な体験の場となりました。

やさしいコンテンポラリーダンスクラス を振り返って



Cana

“やさしいコンテンポラリーダンスクラス”というタイトルの通り、とても優しく温かいダンスクラスでした。ここでは踊らなければいけないというようなプレッシャーやこうしなければいけないというような正解はなく、どんなでも参加できる参加者に寄り添った内容と声かけがありました。

みんなの踊りたい、動きたいという意志をどのように引き出せるかをたくさん考えられていて、たくさん経験されていて、私自身とても学びが多かったです。思い切り表現することも、密やかに参加することも、それぞれの“らしさ”を認めてもらえるような場。おもしろいね!いいね!拍手!と一人一人が主役になれる場面もあり、自分の個性を大切に、他の人の個性を大切に、みんなの違いを素晴らしいと感じることができる大切な時間でした。

何より参加者のみなさんの柔らかく温かな笑顔や楽しそうな姿がキラキラと美しく印象的で、とても素敵なクラスに参加できたことを嬉しく思います。このような場を福知山で実現させていただき、ことにも感謝の気持ちでいっぱいです。今回アシスタントとして関わらせていただき本当にありがとうございました。



18歳以下 無料 こども ~ 一般

第12回アートであそぼう!

『へんてこげきじょうの人形劇』

日程 / 2025年3月1日(土)
 会場 / 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース
 入場料 / 一般：1,000円
 ペア(一般2名)：1,500円
 大学生以下：無料
 参加人数 / 73名(一般37名、大学生以下36名)

1949年に創立され、京都・宇治を拠点に現代人形劇を追求し続けてきた「人形劇団京芸」による公演を開催しました。上演作品は、「へろへろおじさん」「おなまえダンス」「ねずみの歯医者 はじめます」の3本。1時間の公演時間の中で、変化に富んだ多彩な演目が披露されました。

当日は、前月に福知山市立公民館10館で上演された人形劇団京芸の別作品を観た方が多く来場されており、その反響が今回の観劇申し込みへとつながったことがうかがえました。

チケットは完売し、多くの皆さまにご来場いただきました。また、終演後には、登場した人形たちとの写真撮影タイムも人気を集め、多くの方が出演者とのふれあいを楽しんでいます。

福知山アートボランティア



2025年3月現在、福知山アートボランティアには、20代から50代までの8名が在籍しています。メンバーは福知山市内在住者に限らず、福知山市とベトナムの2拠点生活を送っている方や、福井県から参加されている方など、多様な背景を持つ方々で構成されています。

今年度は、新たな取り組みとして、アートボランティアが主体となって企画・実施した事業が実現しました。この経験を通じて、メンバー間の連携やコミュニケーションが一層深まり、チームとしての結束が高まりました。ボランティア活動を通じて得られるのは、芸術文化に関わる機会だけでなく、職場や家庭とは異なる「第三の居場所」としての価値です。



安根 ことの

〔2025年度より事務局長に就任〕

アートボランティア活動を振り返って

会場準備や受付対応を通して、お客様への声のかけ方やアーティストの方への配慮など、イベントを円滑に運営するために必要な業務だけでなく、細やかな気配りの重要性を感じました。時には、参加者の皆さんと一緒に芸術を体験する機会もあり、その中で得た充実感は、私にとって貴重な経験となりました。また、様々な立場や職種の方々が協力して行うボランティア活動だからこそ、自分一人では思いつかないような考え方や視点に触れることができたのも刺激的でした。回を重ねるごとにボランティア同士の交流も深まり、ボランティアの仲間に会えることも喜びになっていました。

アウトリーチ事業

未来ある子どもたちに豊かな芸術文化体験を届けるため、無料で公演を実施。各学校に事前に資料を配布し、住んでいる場所やいつプロになりたいと思ったのか? 現在はどんな活動をしているのかなどを紹介することで、キャリア教育にも繋がるような内容にしています。

取り組みの特徴

- 全学年を対象とする
- 福知山市出身または在住のアーティストを起用する
- 福知山市に伝わる民話を用いることで、地域特有の文化に親しみ
- ピアニストの手元が見えるようにスクリーンに映す
- 実施にかかる費用はすべて福知山芸術文化振興会が負担



日程① / 2024年5月22日(水)
 訪問校① / 京都府立中丹支援学校、福知山市立惇明小学校
 日程② / 2024年5月23日(木)
 訪問校② / 福知山市立修斉小学校、福知山市立上豊富小学校
 参加人数 / 1,070名
 出演 / 権優歩(ソプラノ)、袴田美帆(サクソフォン)、謙元(ピアノ)、花岡麻里名(ダンサー)

吉田佐和子(全体統括)、坂本大樹(ステージマネージャー)、山田勝、岡本康裕(音響)、光陽堂楽器(調律)、田中梨乃(写真撮影)、葛和力也(動画撮影) ※5月のみ

日程① / 2024年10月16日(水)
 訪問校① / 福知山市立六人部小学校、福知山市立成仁小学校
 日程② / 2024年10月17日(木)
 訪問校② / 福知山市立遷喬小学校
 参加人数 / 1,043名
 出演 / 権優歩(ソプラノ)、森岡尚之(トロンボーン)、藤井夢音(ピアノ)、古橋果林(ナビゲーター)

